



RRP

ハイパフォーマンスダンパーフルセット

S33-101FS

RRP製商品お買い上げ有難うございます。

本書を必ず良く読んで理解して交換作業を行ってください。

この商品の装着は必ず経験と技術の有るプロのメカニックの方に依頼し装着後、問題が無いことを確認してから走行をしてください。

※ダンパーは全て仮組み状態ですので、必ず本締めをお願いします。

※スタビリンクは付属の物に交換して下さい。

※車高について

フロントA幅15mmでノーマル比-33mmが基準値です。

リヤB幅20mmでノーマル比-36mmが基準値です。

※車高はあくまでも目安です。

※減衰力について

前後共に20段調整式です。

基本は前後共に右回転ロック時が0段

使用時には1段～20段で使用して下さい。

※20段以上緩みますが、これ以上回転させるとトラブルが発生しますので必ず守って下さい。

※ダンパーセッティングについて

基本的に街乗りは前後共に20段～10段がベスト

サーキットやワインディングでは1段～10段がベスト

基準が判らない時は10段からスタートして下さい。

推奨値は

峠・ミニサーキット フロント5段 リヤ10段

国際サーキットクラス フロント3段 リヤ6段

好みや走り方で変更して下さい

※ フロントスタビリンクについて

ノーマルスタビリンクから同梱のスタビリンクに交換して下さい。
調整式スタビリンクの場合には芯間を 300mm にて調整して下さい

※ フロントピロアッパーマウントについて

添付のピロアッパーマウント取扱説明書をお読みいただき、ご理解の上で
装着作業を行って下さい。

なお、ナックル部のボルト穴位置も純正に対してマイナス（ネガ）キャンバーが
付く方向に変更してあります。

ピロアッパーとの併用により、車高他の要素もありますが、おおよそ4度程度の
マイナス（ネガ）キャンバーをつける事が可能です

※ リア車高アジャスターとスプリングの取り付けについて

別紙にて記載してありますが、リアスプリングシートはノーマル用の一部をカットして
装着をお願いします。リアアッパー側に車高調整アジャスターを装着の際には、ノーマル
ゴムシートは外して下さい。

パーツリスト

- 1、 フロントダンパーASSY (左右) スプリング、アッパーシート込
- 2、 フロントピロアッパーマウントASSY (左右)
- 3、 リアダンパーASSY (左右) スプリング 車高調整アジャスター
- 4、 車高調整レンチ 2本
- 5、 L字4mm 六角レンチ 1本
- 6、 フロントスタビリンク 2本

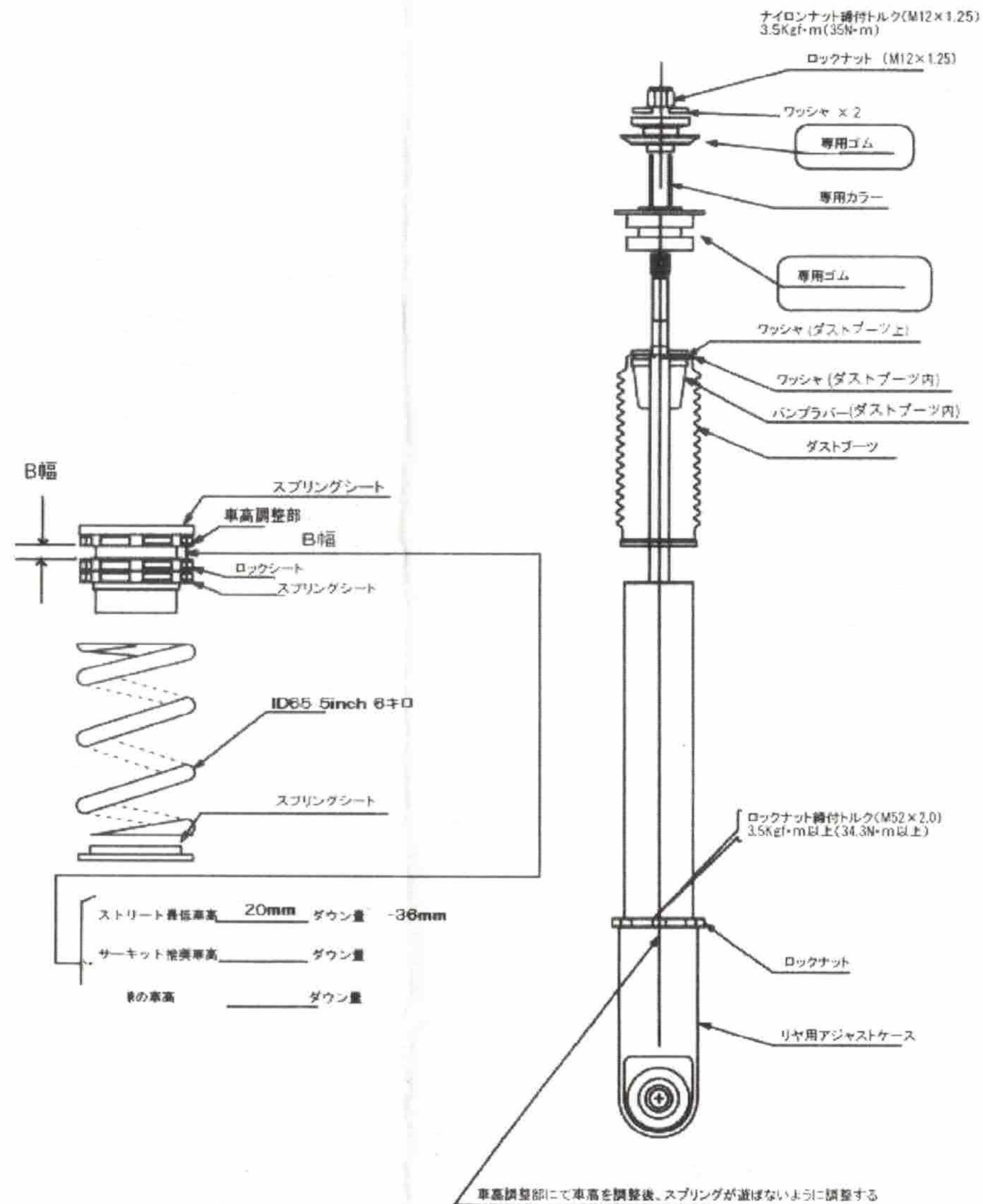
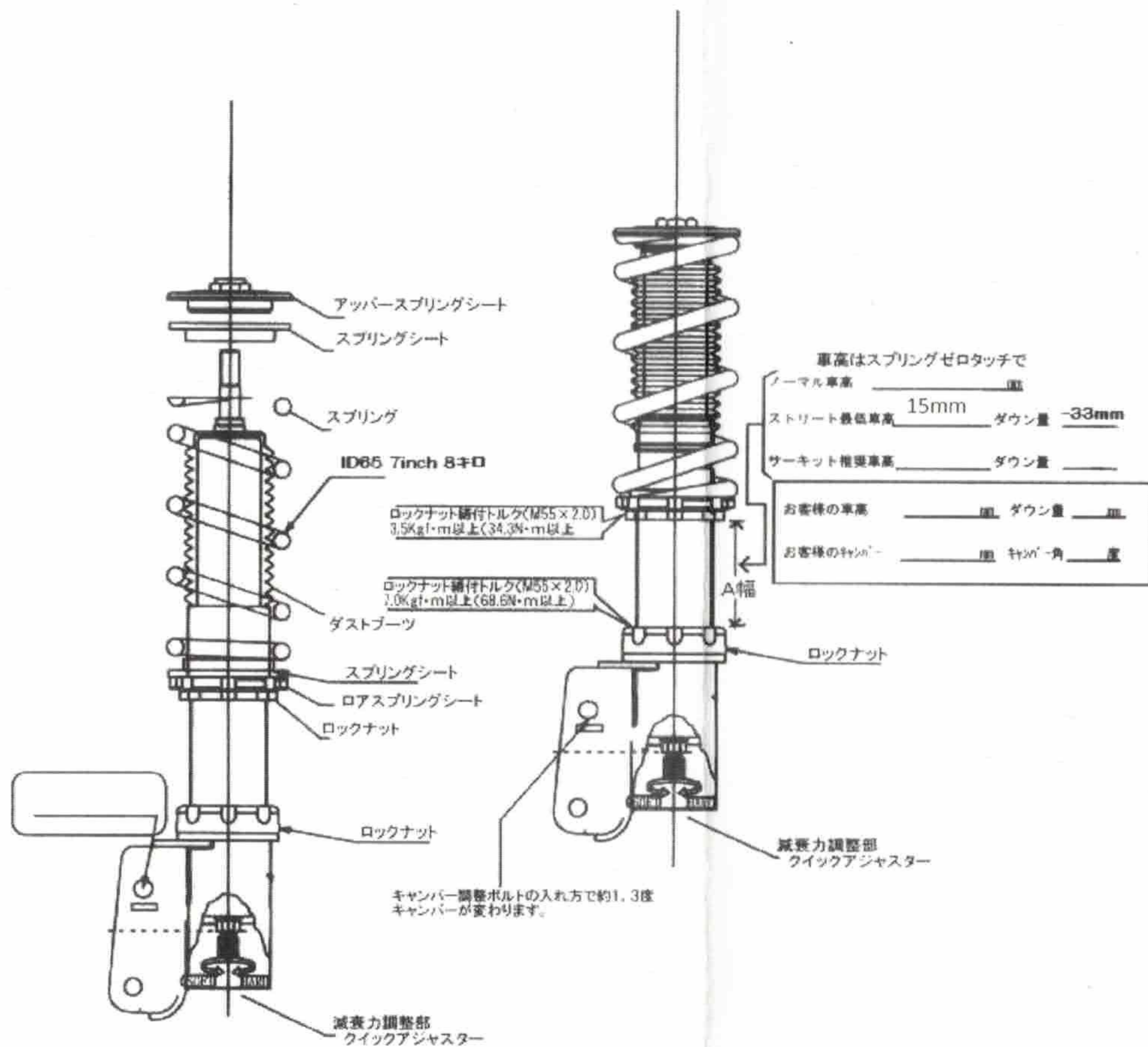
〒431-3104

静岡県浜松市東区貴平町505-1

有限会社 アールズ

TEL 053-431-6303

2022/8/24 改定



※フロントアップマウントについて

フロントアップマウントは付属していませんので、
ピロアップマウントを御購入頂くか純正のアップマウントをお使い下さい。

※リヤスプリングロアシートについて

リヤスプリングのロアシートは、純正のスプリングロアシートを加工して使います。
下の写真のように、スプリングがズレないように凸部が有ります。



この凸部をカッター等で低くなるように切ってください。
少し凸部が残っていると、キット付属のスプリングの位置が決まりやすくなります。



※リアスプリングアップシートについて

純正のリアアップシートに関しては使用しない為、取り外して下さい。



※リア減衰ダイヤルについて

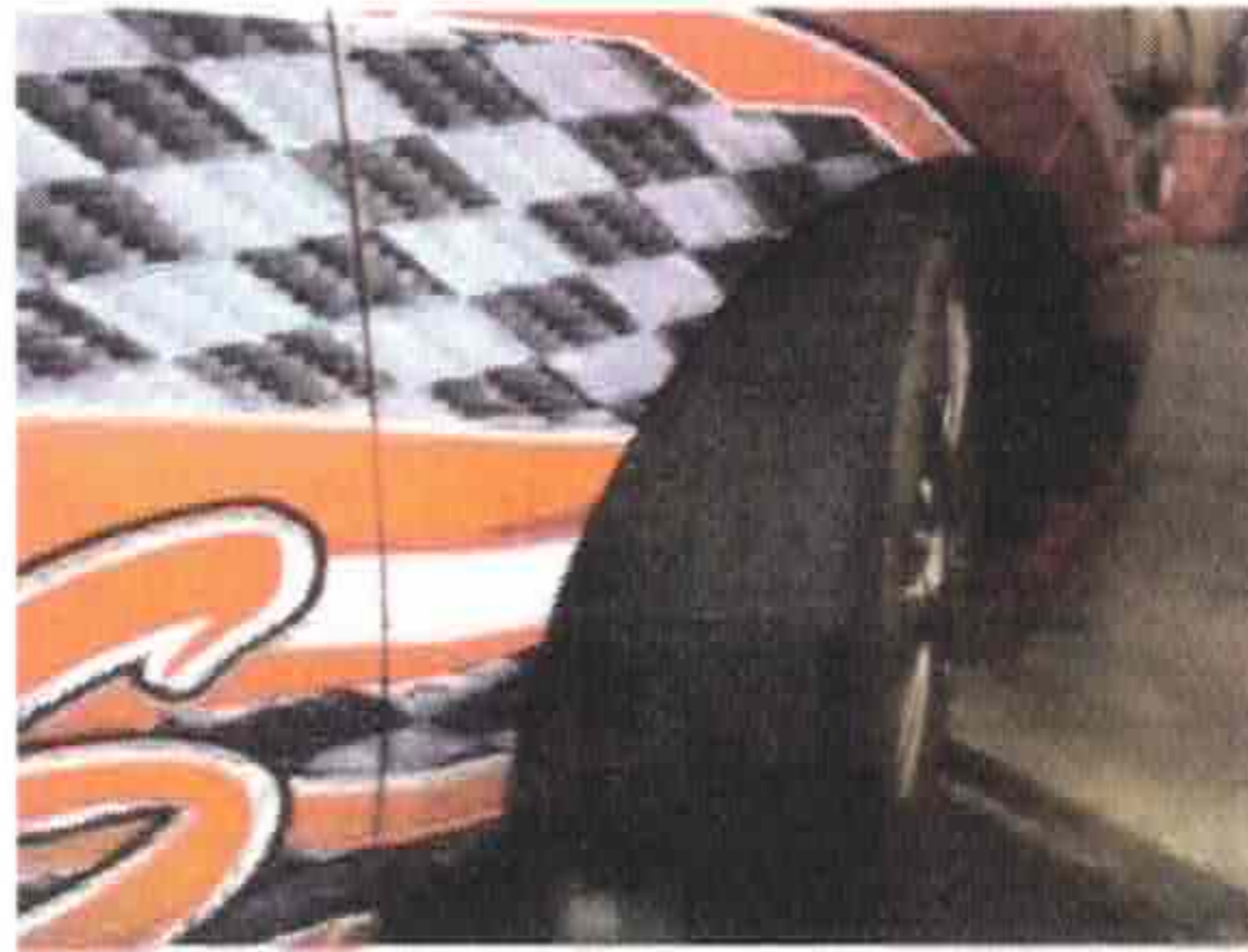
インパネの左右にある蓋を取り外す事でダンパー上部が見え減衰調整が行えます。



※フロント減衰調整について

フロントの減衰調整はダンパー下側に調整ダイヤルがあります。調整時は以下の説明を参考に行ってください。

- ① ハンドルを左右どちらかにきりフェンダーの隙間から手を入れます。



- ② ダンパーブラケットの中に減衰調整ダイヤルがあります。



- ③ 硬くする場合は右回し、柔らかくしたい場合は左へ回して下さい。
※調整段数以上回そうとすると減衰ダイヤルが破損します。

- ④ 車高によっては減衰ダイヤルがブラケットの奥に行く為付属の六角レンチを使用して調整して下さい。

